



夏の行楽期交通事故防止

夏の行楽期は、多くの車で混雑します。

楽しいひとときが悲しい一瞬にならないよう次のことに気をつけてください。

① ゆとりある運転を

- ・時間に余裕を持って出発する。
- ・車間距離を空ける。
- ・疲れを感じる前に休憩を取る。

十分な車間距離



※ 暑さで集中できなかったり、渋滞による焦りやイライラが交通事故につながります。

② スピードダウンと安全確認

- ・スピードの出し過ぎは、重大事故のもと！
特に住宅地ではゆっくりと！
- ・交差点での確実な安全確認



※ 夏休み期間中で、遊んでいる子供たちが飛び出してくるかもしれません。

③ バイクの事故防止

- ・カーブ手前で安全な速度に減速
- ・被害を軽減するためにプロテクターなどの着用



※ ツーリングが楽しい季節ですが、安全にバイクを楽しみましょう。

金属窃盗の警戒を！！

導線等の使用されている「銅」単価の高騰に伴い、金属窃盗が多発しており、松本市の山間地においても発生があります。

導線は、アース線やソーラーパネルなどの配線、モーター内部のコイル等、幅広く使われていますので、軒下や農機具小屋などを今一度確認し、防犯措置をお願いいたします。

